

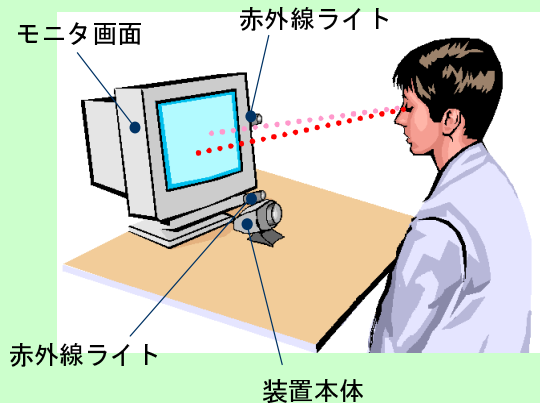
平成16年度ORT事業「組み込みシステム技術を利用した機器の開発」  
**カメラ画像を視線検出に用いたポインタ制御装置の開発**

広島県立西部工業技術センター 株式会社システムアートウェア  
広島大学大学院

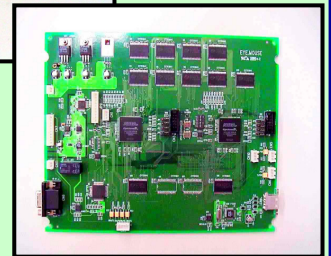
### 研修内容

肢体不自由の障害者向けに、視線の動きに追従してマウスポインタを動かせる**マン・マシン・インターフェース**を開発しました。

本研修では、これまでパソコンとソフトウェアで開発していたシステムを、当センター保有の**画像処理IP**を利用し、システムのハードウェア化を実現しました。



開発する製品イメージ



開発した装置の外観及び基板

### 研修成果

1. 画像処理IPを利用してシステムをハードウェア化することにより、**設計期間の短縮**はもとより、**仕様変更への対応**も容易になりました。
2. ハードウェア化することにより、これまでソフトウェア（Pentium4 3GHz上）で約0.5秒掛かっていた処理を約0.1秒以下とし、**処理の高速化**が実現できました。